委 員 会 会 議 録

（社）滋賀県トラック協会

会 議 名	平成２２年度（第３回）人材開発委員会
開催日時	平成２２年８月２５日（水）　１４：００～１６：１０
開催場所	滋賀県トラック総合会館　３Ｆ「研修室１」
出 席 者	委員１３名、常任参与、事務局２名

協　　議　　内　　容

定刻１４時より開会。開会にあたり辻常任参与に引き続き西川委員長から挨拶があり、続いて、甲賀支部委員が泉征生氏（㈱アイシン運輸）から山川裕久氏（㈲大裕急送）に変更になった旨を事務局から報告。山川氏に委員委嘱状が辻常任参与から手渡された後、西川委員長が議事進行を行った。

（１） 平成２２年度事業計画の具体的な推進について

① 管理者研修会について

前回委員会でメンタルヘルスをテーマに研修会を行う方向で進めることが決定されたことを受け、先日、辻常任参与・西川委員長と事務局とで講師と打合せを行った結果について事務局から資料１に基づき説明を行った。（３回シリーズ・研修時間は１回に付き２時間３０分、予算は３回で１４万円（消費税別）＋交通費）

西川委員長から委員に意見を求めたところ、管理者だけでなく経営者の参加も依頼することとなった。

開催日程については検討されたところ次のとおり決定した。

第１回　１０月２６日（火）１３：３０～１６：００
第２回　１１月後半～１２月初めの１３：３０～１６：００
第３回　１月後半～３月初めの１３：３０～１６：００

なお、第２回・第３回の開催日程は講師と調整することとなった。

② 人材育成対策研修会について

事務局から資料２－１～５に基づき前回委員会で意見のあった内容により説明を行った。

続いて、西川委員長から委員に意見を求め、研修内容について検討されたところ次の方向で進めていくことが決定された。

・　東レエンタープライズ㈱からの提案を採用し、２月～３月初めに営業力強化研修を行う。
　また、今回初めて東レエンタープライズ㈱に依頼することもあり、営業力強化研修の内容が良ければ、次年度４月か５月にビジネスマナー研修を再度依頼することとなった。

なお、前回委員会で意見のあった座禅については、委員会内研修として取り入れてはどうかとの意見も出、今後継続して検討していくこととなった。

（２）人材確保対策広報・ＰＲ活動資料の作成について
事務局から前回委員会で出された意見について参考資料の第２回人材開発委員会議事録の内容を説明した。

続いて、西川委員長から委員に意見を求めたところ特に意見がなかったので、昨年のＤＶＤ・携帯サイトを作成した業者からの提案について事務局より資料に基づき説明を行った。

・　前回の委員会でも意見があったが雇用促進（募集）のポスターを作製し、学校や教習所等に配布し啓示してもらってはどうか。

・　先ほどの説明のあった案では即雇用促進に繋がらないのではないか。もっと現実味のある内容が必要である。例えば教習所等を貸し切り、大型トラックの助手席に子供や学生等を乗せて走り、リアルな体験をしてもらってはどうか。それにより交通ルールもわかるし、例えばちゃんと停止線に止まらないと危ないということもわかるのではないか。

・　この件については以前、クレフィール湖東で行ってはどうかとの意見があった。

・　この意見については安全対策にも関わることなので、又安全対策委員会との横の連携も必要であることからここ数年行われていない専門委員会委員長会議を開く必要がある。

・　小さい頃からトラックに関心を持たせることを考えると事務局が説明した内容も良いと思う。

・　我々の業界は即活躍出来る人材が必要であるので、その対策も考える必要がある。

・　昨年度ＤＶＤを作成し、中学・高校・ハローワーク等に配布したが、もっと不特定多数にＰＲする必要があるのではないか。

・　携帯サイトを使用して不特定多数の人に見てもらっているところもあるが、不特定多数をターゲットに我々の業界をＰＲするとなると企業振興委員会とのすり合わせも必要となるので、先ほども意見があったが、専門委員会委員長会議を開いて欲しいということを正副会長会議で提案して欲しい。

・　以前「トラックの日」の事業で少年野球教室を行ったが、小さい頃から子供たちに我々の業界をＰＲするのであればスポーツ少年団の行事に協賛すれば滋賀県トラック協会の名前は頭に入るのではないか。

・　先ほども意見が出ているが、目の前の雇用確保を目標にするのか、小さい頃から我々の業界を知ってもらい将来の雇用のためにＰＲをするのか、どちらに重点をおくのか検討する必要がある。

　当社でも条件を出して新卒を採るのには経費がかかる。学生が運送業界に行きたいと思うところまでまだいっていないので、やはり不特定多数の人にもＰＲが必要であると思う。

・　今まで我々の業界を知ってもらうために冊子・ＤＶＤ・携帯サイトを作ってきた。今後は学生中心だけでなく一般の人にもターゲットをおいてＰＲしていってはどうか。

・・・等の意見が出、委員は各支部内でも検討し次回委員会で意見を出し、引き続き検討していくこととなった。

（３）その他

　事務局より昨日行われた「トラックの日」の事業実行委員会で人材開発委員会が作った携帯サイトを都合によってではあるが広報で使いたい旨の説明があり、検討されたところサイトの使用について了承された。

■次回委員会

　平成２２年9月２２日（水）１４：００～　於：滋賀県トラック総合会館